

「ASEAN におけるデジタル通貨の可能性と展望」

日本アセアンセンターでは、ASEAN および日本におけるデジタル通貨にご関心のある方を対象に ASEAN におけるデジタル通貨の現状と展望をご紹介しますウェビナーを開催いたします。

世界に先駆けてカンボジアでは、2020 年 11 月に国立銀行（中央銀行）が発行するデジタル通貨「バコン」の本格運用を開始しました。「バコン」は、デジタル化されたカンボジアリエル（KHR）または米ドル（USD）を使用し、即時および最終的な取引を可能にする中央銀行デジタル通貨システムで、カンボジア国立銀行とソラミツ株式会社が共同開発しました。カンボジア国立銀行によると、2021 年 11 月末時点において、ホールセール決済は、のべ 790 万人の利用者となり、開始から約 1 年で国民（1670 万人）の約 2 分の 1 に普及しています。また、農村部など銀行口座を持たない国民も、27 万人以上がオンラインで CBDC 口座を開設し、即座に安価に送金ができるなど金融包摂に貢献しています。ラオスにおいても金融包摂の観点や金融インフラの向上や効率化に向けて CBDC の適用可能性に関しての調査が実施されており、ベトナム、フィリピンも調査予定となっています。

今回のウェビナーでは、「バコン」を開発したソラミツ株式会社宮沢代表取締役社長にカンボジアのデジタル通貨の普及状況、ASEAN における今後のデジタル通貨の展望等についてお話いただきます。

皆様のご関心に可能な範囲で対応したいと思いますので、皆様のご関心事項/ご質問を申し込みの際にご記入ください。海外からもご視聴いただけますが、開催時間は日本時間となっておりますのでご注意ください。皆様のご参加をお待ちしております。

日時	2022 年 10 月 12 日（水） 14 時 00 分～15 時 00 分（日本時間）
会場	オンライン Zoom
講師	ソラミツ株式会社 代表取締役社長/東京工業大学 経営システム工学講師 ISO/TC307 ブロックチェーン国際標準化 日本代表委員 宮沢 和正氏
主催	国際機関 日本アセアンセンター
対象	ASEAN 地域にご関心のある方
申込み	https://area31.smp.ne.jp/area/p/mfth7papgq6leljtg6/23oj9g/login.html ※セミナー申込みをするには弊センターへの会員登録が必要となります。 一度会員登録をしていただきますと、弊センター主催のセミナー一覧をご覧になれます。 ご希望のセミナーを選択してお申し込みください。
問い合わせ先	国際機関 日本アセアンセンター 貿易投資クラスター Email: info_ti@asean.or.jp TEL: 03-5402-8006